



福島県ソーシャルビジネス推進協議会 設立趣意書

2010年1月20日

福島県ソーシャルビジネス推進協議会 設立発起人

特定非営利活動法人 福島県ベンチャー・SOHO・テレワーク共働機構

副理事長 新城栄一

株式会社明天

代表取締役 貝沼航

社団法人いわき産学官ネットワーク協会

インキュベーションマネージャー 手塚正

特定非営利活動法人うつくしま NPO ネットワーク

理事長 鈴木和隆

2008年9月15日に発生したリーマンショック以降、「百年に一度」といわれる金融危機・経済危機の影響で、地域の経済や社会は大混乱しています。福島県においても、有効求人倍率は0.33（2009年11月時点）過去最低を記録し、働きたい人材が働く場所を十分に確保できずにいます。

そんな中、「ソーシャルビジネス（SB）」が全国的に注目を集めています。ソーシャルビジネスは、環境や少子・高齢化など様々な社会的課題に向き合い、ビジネスの手法も用いて解決していこうとする活動をいいます。ソーシャルビジネスが、地域経済の振興のために重要な役割を果たしつつあります。

しかしながら、福島県におけるソーシャルビジネスへの関心、注目は決して高くないというのも事実です。支援体制もまだ整っていません。

私たちは、このような状況を受け、「福島県ソーシャルビジネス推進協議会」を設立することといたしました。県内各地でソーシャルビジネスに取り組む事業者のみなさんと支援者や関係機関などの勉強・交流・情報交換のネットワークを目指しています。

福島県内でソーシャルビジネスに関心のある方なら、誰でもご参加いただけます。皆さんの参加をお願いします。